

2019年 7月 浜松聖書集会のご案内

(時間: 午前10時 ~ 正午)

- 7月 (日) 集会 (アクト研修交流センター 403号室)
司会・感話: 大屋 智代
聖書講話: マルコによる福音書 1章14節 ~28節
「弟子の召命と伝統の開始」 水戸 潔
- 7月 14日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 403号室)
司会・感話: 大手 美千代
聖書講話: 創世記 22章1節 ~12節
「アブラハムの信仰を巡って~エクレシアの誕生まで~」 榎本 潤

- 7月27~28日 夏期浜松聖書講習会 (デンマーク牧場・こひつじ診療所)
主題を『アブラハムの生涯により学ぶこと』として、創世記11~25章を、①出発と約束、②ロトとソドムの滅び、③サラとハガル、④イサクを捧げる の4項目に分け、それぞれ2名ずつが発表して学び合います。すでに参加申し込みを締め切りましたが、さらに参加したいと願う方(部分参加も相談に応じます)は至急武井まで連絡ください。参加出来ない方も、お祈り頂ければ幸いです。

.....通信.....

- 「みぎわ」第59号(2019年)原稿募集の要領 は以下の通りです。

原稿字数: 400字詰め原稿用紙5~6枚程度。

①縦書きをお願いします。②枚数が多くなる場合には事前にご連絡下さい。③聖書引用の場合、章は「漢字」、節は「算用数字」、④年月日は「漢数字」でお書き下さい。

内容: イエス・キリストを信ずる心、信仰を求める心から書かれたものなら内容は自由です。

締め切り: 2019年7月末、間に合わなくなった方で投稿を希望する方は武井まで連絡下さい。

送り先: メール投稿は、y-takei@mve.biglobe.ne.jp 武井

郵送は 〒433-8112 浜松市北区初生町972-1 武井陽一

- 今回、7月7日に聖書講話予定であった石原潔さんが、療養に専念するために、中止することにしました。ほかにも病床にある方、家族の看病にいそしんでいる方、一人で生活して家族や友人になかなか会えない方を覚え、お祈りいたします。

療養五則

矢内原 忠雄

- 一. 神の守りを信じて心を平らかに保つべし。
- 一. 聖霊の宮なるを思いて体を静かにすべし。
- 一. 病床にも祈りと愛の生活はあるなり。
- 一. 過ぎ去りたるを思わず朝毎に新たに生くべし。
- 一. 常に喜び事毎に感謝しすべての事信頼すべし。

浜松集会おめでとう

松井 すゞ子

キリストイエスの福音が宣べ伝えられる限り、浜松聖書集会の存在は、この世から姿を消すことはないであろう。たとえ年月がたち、集まる顔ぶれは変わったとしても、聖霊の働きによって始まったこのエクレシアの存在は、消滅することはないであろう。地上にその姿を見ることができない日が来るかもしれないが、天の御座には、永遠に輝く、イエスキリストの浜松聖書集会が生きているであろう。

(1974年「みぎわ」14号 浜松聖書集会20周年)